

令和 7 年 第 2 回 臨時 会

松 崎 町 議 会 会 議 録

令和 7 年 6 月 18 日 開 会

令和 7 年 6 月 18 日 閉 会

松 崎 町 議 会

令和 7 年第 2 回 松 崎 町 議 会 臨 時 会 会 議 録 目 次

第 1 号 (6 月 1 8 日)

○議事日程	1
○出席議員	1
○欠席議員	1
○地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1
○職務のため出席した者の職氏名	1
○開会の宣告	2
○開議の宣告	2
○議事日程の報告	2
○会議録署名議員の指名	2
○会期の決定	2
○議案第 6 9 号 令和 7 年度松崎町一般会計補正予算 (第 2 号) について	3
○閉会の宣告	8
○署名議員	9

令和7年第2回松崎町議会臨時会会議録

議 事 日 程（第1号）

令和7年6月18日（水）午前9時00分開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算（第2号）について

出席議員（8名）

1 番 藤 井 昭 一 君

2 番 菜 野 良 枝 君

3 番 高 橋 良 延 君

5 番 小 林 克 己 君

6 番 深 澤 守 君

7 番 高 柳 孝 博 君

8 番 藤 井 要 君

9 番 田 中 道 源 君

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長 深 澤 準 弥 君

副 町 長 木 村 仁 君

教 育 長 平 馬 誠 二 君

総務課長
兼 防 災 監 鈴 木 悟 君

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 田 口 文 人 君

書 記 中 村 龍 太 君

開会 午前 9時00分

◎開会の宣告

○議長（田中道源君） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は8名であります。定足数に達しておりますので、これより令和7年松崎町議会第2回臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（田中道源君） 直ちに本日の会議を開きます。

写真撮影の許可について申出がありましたので許可いたします。

◎議事日程の報告

○議長（田中道源君） 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（田中道源君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、議長において、7番、高柳孝博君、8番、藤井 要君、補欠、1番、藤井昭一君を指名します。

◎日程第2 会期の決定

○議長（田中道源君） 日程第2 会期の決定についての件を議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ご

ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(田中道源君) 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日限りと決しました。

◎日程第3 議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算(第2号)について

○議長(田中道源君) 日程第3 議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算(第2号)についての件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長(深澤準弥君) 議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算(第2号)についてでございます。

詳細は担当課長より説明させていただきます。

○議長(田中道源君) 総務課長。

○総務課長兼防災監(鈴木 悟君) それでは、議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算(第2号)についてご説明いたします。

お手元の補正予算書の1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正、第1条でございます。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,623万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44億9,698万6,000円とするものでございます。

第2項、歳入歳出の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表でご説明いたします。

2ページをご覧ください。

第1表、歳入歳出予算の補正額になります。

まず、歳入からご説明いたします。款、項、補正額の順に読み上げます。

18款繰入金、2項基金繰入金1,623万2,000円。

歳入合計、補正前の額44億8,075万4,000円、補正額1,623万2,000円、計44億9,698万6,000

円でございます。

続きまして、歳出、3ページになります。同じく款、項、補正額の順に読み上げます。

2款総務費、1項総務管理費1,500万円。

8款消防費、1項消防費123万2,000円。

歳出合計、補正前の額44億8,075万4,000円、補正額1,623万2,000円、計44億9,698万6,000円でございます。

続きまして、補正額の財源内訳についてご説明いたします。

6ページをお願いいたします。

今回の歳出の補正額の合計は、44億9,698万6,000円ですが、こちらの財源につきましては、一般財源で1,623万2,000円となります。

それでは、歳入歳出の主な事業についてご説明させていただきます。

まず、歳出からご説明いたします。

9ページをご覧ください。

2款総務費、1項1目一般管理費、14節の工事請負費1,500万円ですが、こちらは庁舎空調設備改修工事ですが、役場庁舎2階と3階フロアの空調工事となります。昨年度におきまして、空調設備の不良により令和6年度の繰越事業として、庁舎1階フロアの空調を灯油式から電気式に変更いたしました。2階と3階フロアにつきましては、既存の空調で対応できると見込んでおりましたが、5月下旬に実施した保守業者による始動点検の結果、不良箇所が発見され、修繕しても対応が困難であると判断し、今回、電気式に取り替えるものでございます。整備台数は11台となります。

10ページをお願いします。

8款消防費、1項4目災害対策費の17節備品購入費、災害対策用資機材123万2,000円ですが、先ほど庁舎2階と3階のフロアのエアコンを整備するに当たり、最長で2か月程度見込まれることから、その期間の対応としてスポットクーラーを7台購入するものでございます。

なお、エアコン整備後は、避難所用として使用いたします。

続きまして、歳入についてご説明いたします。

7ページをご覧ください。

18款繰入金、2項2目1節財政調整基金繰入金1,623万2,000円は、歳出に係る歳入の財源として、財政調整基金から繰り入れるものでございます。令和6年度決算見込額を勘案し、今回の補正後の基金見込み残高は6億3,599万8,000円と見込んでおります。

簡単ですが、説明は以上になります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（田中道源君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑を許します。

菜野良枝君。

○2番（菜野良枝君） 2番。

この工事のほうなんです、最長で2か月かかるということですが、そのスケジュールについて教えてください。入札など、よろしくお願いします。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） こちらにつきましては、土日、休み等を使つての工事期間となりまして、約2か月ということでございます。もう一つが、平日施工という形でやりますと、期間のほうは短縮できるということでございます。ただ、音であるとかほこりであるとか、そういったことが考えられますけれども、このような状況下でございますので、なるべく早く施工ということで、平日施工ということで現在のところは考えているところでございます。

なお、こちらの執行につきましては、早急に実施することが必要であると考えておるため、随意契約による執行という形で考えております。

○議長（田中道源君） ほかに質疑はありませんか。

深澤 守君。

○6番（深澤 守君） 臨時的に空調設備を160万で買うという、ぐらいということなんですけれども、なるべく早く入れたほうがいいと思うんですけれども、納期ってどれぐらいを考えていますか。予算が通ればすぐ行動に移れると思うんですけれども、その辺について伺いいたします。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） スポットクーラーにつきましては、事前にちょっと業者のほうに確認したところ、2週間以内には確保できるのではないかなという状況でございます。

ただ、全国的にこの猛暑が続いている中で、スポットクーラーの需要というのが高まりがあると思いますので、在庫のほうは今、150台ほどあるということで確認はしているんですけれども、なるべく早く執行いたしまして、確保のほうに努めてまいりたいというふうに考

えております。

○議長（田中道源君） ほかに質疑はありますか。

高橋良延君。

○3番（高橋良延君） まず1点目が、10ページで災害対策用資機材、スポットクーラーということで、空調を整備する前にこれを整備して、あとは防災にという説明だったと思います。緊急だということだから、これは本当にちょっとしたあれですけれども、極力補助金なんかを使いたいというのは当局も同じだと思うんですけれども、これはもう緊急だから、防災の補助金とかそういうのはもうできないという、要するに発注をもうすぐしなければならないから、補助金のあれにはならないという解釈でよろしいでしょうか。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） 高橋議員のおっしゃるとおりでございます。

○議長（田中道源君） 高橋良延君。

○3番（高橋良延君） それから、7ページで財政調整基金、財源をここに求めたということです。これはこれで私もこれしかないかなということはあるんですけれども、もう一つの考え方として、同じ基金でも公共施設の整備基金という特定目的の基金があると思うんですね、施設を直したりとかそういったときに、その公共施設の基金を使うと。財調はここでは取りあえず保留しておいて、公共施設の整備基金を、まだありますからね、そういったものを活用していくということの、これも一つの考えですけれども、その点どう考えているでしょうか。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） 高橋議員おっしゃいますように、もう一つには公共施設等整備基金の活用というのが見込まれます。こちらにつきましても、今後、防災公園であるとか、旧中川小学校の改修事業、そういったもの、防災に係るものですね、または公共施設に係るもの、そういったものにやはり予定をしておりますので、今回につきましては財政調整基金のほうで対応させていただいたと考えてございます。

○議長（田中道源君） ほかに質疑はありませんか。

高柳孝博君。

○7番（高柳孝博君） その災対用のスポットのクーラーのことですけれども、7台購入されると。その後はどのように保管されていくのか、使い方を教えていただきたいと思います。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） 先ほどちょっと説明のほうで触れさせていただきましたけれども、このエアコンの整備が整うまでというような形でスポットクーラーを購入いたします。その後につきましては、避難所用のスポットクーラーとして活用する見込みでございます。

○議長（田中道源君） 高柳孝博君。

○7番（高柳孝博君） 保管はどこにするかというのが1点です。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） 旧小学校のほうで分散して保管するような形で考えております。

○議長（田中道源君） 高柳孝博君。

○7番（高柳孝博君） 今度は請負費の絡みですけれども、1,500万ぐらいありますね。これの、今のところ賃金も物価も上がる方向にあるような気がします、世の中はね。これ細かいところはいいですけれども、物品費と労務費の割合はどんな具合でしょうか。

○議長（田中道源君） 総務課長。

○総務課長兼防災監（鈴木 悟君） ちょっと今、詳細はあれですけれども、人件費、それから物の金額等も上がってきていますけれども、そちらのほうにつきましては、本当に精査した中で見積りのほうをいただいております、ちょっと今、割合がすみません、分からなくて申し訳ないんですけれども、そちらのほう、また執行の段階でなるべく金額のほうを抑えていけるような形でちょっと考えてきたいというふうに考えております。

○議長（田中道源君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（田中道源君） 質疑が内容でありますので、質疑を終結したいと思います、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（田中道源君） 異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○議長（田中道源君） 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

(「なし」の声あり)

○議長（田中道源君） 賛成討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより議案第69号 令和7年度松崎町一般会計補正予算（第2号）についての件を挙手により採決します。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長（田中道源君） 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（田中道源君） 以上で、本臨時会に付議された案件の審議は全部終了しました。

これにて令和7年第2回松崎町議会臨時会を閉会します。

お疲れさまでした。

閉会 午前 9時14分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

議 長 _____

署 名 議 員 _____

署 名 議 員 _____